

ネット=ウェブサイト（網ないし情報の蜘蛛の巣の意味）には正確で楽しくて信頼できる情報がありますが、それ以上に虚偽や詐欺や犯罪にかかわるものの方が圧倒的に多いということは当然のこととしてご存知だと思います。今回は2022年の2月時点での目立った新聞記事の情報を載せます。尚、詳細なことや真実につきまちは、多くの本があり、いくつもの書籍を志成館のホームページで紹介しています。そちらの方をご覧ください。

【下は時代が「ネットによる世界大戦」になっているという記事です】

あなた小学生中学生高校生は、ネットでは自分の好きな物、自分に興味があるもの、自分と好みや考えが同じものを好んで検索し、その仮想空間の罫（ビジュアル・リアリティないしメタ・パースの世界のことです）に落ちていって、自分自身の真の姿がわからなくなっています。しかも自分自身の知らないうちに。

同じように、大人たちまでもが、自分の欲する情報を求め、自分と同じような価値観や意見のめり込んで言っています。その結果今の社会では、世界中がアメリカ合衆国のような嘘にまみれた社会になってしまっています。その結果世界中の政治や経済や文化（わかりやすく言えば流行の事です）だけではなく、なんと世界の軍事の面でも、各国が真実ではなく、自国が望むことや、そうあってほしい嘘の情報にしがみついて、本当のことを知らずとしない時代になっています。現在のウクライナの情報は、その典型で、恐ろしいほど偏（かたよ）った情報に溢れており、ロシア国民だけではなく、欧米日の国民はもとより、ウクライナそのものの国民もウソの情報にまみれています。テレビなどのメディアが公平で正しい放送をしないので、世界中のテレビやネット社会で恐ろしい事態が起こっているのです。日本のテレビで放映されているウクライナの情報はほとんど信じられない偏った情報なのですが、わかっていますか？（ちなみにウクライナ情報を正しく放送しているのは中華人民共和国のCCTVや東方衛視だけです・・・森）このような社会に「平和」が来るのでしょうか？「真実」ではなく「嘘」がまかり通るような人類の今の社会には、明るい未来なんてありえないように森には思えます。(泣)。

現在の戦争の方法ないし場所は①陸上戦争②海洋戦争③空軍戦争④宇宙戦争の4つに加えて、更に⑤サイバー攻撃戦を戦っているという記事です。10年余り前に、アメリカが200名ほどの優秀なサイバー職員を雇って、サイバー攻撃でイランの核実験の妨害をしたのですが、それ以来「パンドラの箱が開かれた」のです。つまり、高度なサイバー攻撃により、他国の核兵器の支配や他国の核弾頭を発射することができるということです。当時のNEWSWEEKにこのことが掲載されていました。森は、この記事以上のずっと前から、核兵器攻撃システムに対してのハッカーによるサイバー攻撃により、ある国が他国の核兵器を乗っ取って他国を攻撃する可能性がある、又は特定の国家、特にアメリカが内部分裂して、アメリカ国内で、核弾頭が飛ぶことによって人類が破滅するという恐ろしい考えを、ずっと前から持っています。森が馬鹿であることを望むばかりです。

「子どもにも」書
「FBインスタ
元社員、米議会で証言
米交流サイト大手フェイスブック(FB)の元社員が5日、米議会上院の公聴会に出席し、FB傘下の写真共有アプリ、インスタグラムについて「子どもたちを傷つけている」と証言した。出席した議員はFBが子どもの安全より自社の利益を優先していると批判した。元社員のフランス・ホーゲン氏は、インスタグラムが若者の心身に悪影響を与えることを示す内部調査結果を米メディアに提供し、FBを批判してきた。消費者保護に関する小委員

に、必要な変更を行っていない」と発言し、米議会が規制などによって対策を講じるよう求めた。
FBは内部調査結果が自社に不都合だったために意図的に公表しなかったとの疑いがかけられている。民主党のブルーメンソール議員は、たばこになぞらえて「自社製品に中毒性があると知っていたこと非難。ザッカーバーグ最高経営責任者(CEO)は同日、FBで「事実を反している」と反論した。米メディアによると、FBの内部調査は、インスタグラムの利用で若者がより容姿を気にするようになり摂食障害に陥りやすくなるなどの危険性があると示し

フェイスブックを批判する「デモ」です



What Zuckerberg Knew 窮地に立つフェイスブック

SNS 分断をおもるメディアを放置してきたと元社員が告発
CEOのザッカーバーグは何をどこまで知っていたのか

ウ
フェイスブックの窮地に立つ原因は、元社員が告発したように、SNSの分断をおもるメディアを放置してきたことにある。CEOのザッカーバーグは何をどこまで知っていたのか。...

【上】「フェイスブックの活動は世界中の子供たちを傷つけている」という、フェイスブックの会社の内部報告に対し、
【下】CEOのザッカーバーグさんはこれを無視したという議会で証言の記事です。今年の2月の記事です。



現代が学べる 志成館

ネット検索誤信助長

好みの情報囲まれ「真実」に

フェイスブックなど情報流通を促進するシステムの弊害

EU対策指針 拘束力なく

「デジタル」を問う 欧州からの報告

サイバー戦争

サイバー戦争の行方 米中最新情報

サイバー戦争 日米中のサイバー能力

「第5の戦場」攻防熾烈

- 【左】最近の中学生対象の全国学力テストの結果報告です
 - ① 中学の理科や英語の内容が難しくなってしっかりと教えることができない先生が増えている
 - ② スマートフォでSNSに時間をとられたり、動画を見ることに熱中している生徒ほど成績が悪いこと
 - ③ 新聞をよく読む生徒ほど成績が良いこと

志成館の「ASSETS」は新聞記事やNEWSWEEKなどの記事で、興味深い記事を張り付けたものが大半です。成績が上がりますのでしっかりと読んでください。

【下】2022年7月末の西日本新聞の記事で、「安倍総理を殺害した人は、中国人にとっては英雄である」と思っている中国人がとても多いという記事です。日本人から見れば大きなお世話なのですが、確実に言えることは「安倍総理はアメリカ合衆国の利益にかなうことばかりをして、中国人のことなど全くまともに考えてこなかった、ひどい総理大臣だった」と中国人は考えているということです。安倍総理が中国に対してしてきたことが今後の日中関係に悪影響を与えないことを望むばかりです。それ以上に森が驚いたのは、「西日本新聞は、このような記事を書けるほど、とても勇気がある誇り高い新聞社である」ということです。

安倍氏銃撃「抗日の英雄」

中国ネットに過激意見

習指導部黙認、批判回避か

安福三元首相銃撃事件を受け、中国で容疑者たちを多く過激な意見がインターネット上で飛び交っている。容疑者を示した人は中傷された。日本が絡む問題は過激しすぎ、荒れる世論を懸念する見方もある。習近平指導部は批判の矛先が自国に向かわないように神経を使いながら、炎上をある程度は黙認しているようだ。

「二部の人死を喜ぶのは正直な感情」と容疑者かのような論評を掲載した。▽哀悼できず

▽国家主席は容疑者の意を表する。中国は岸田首相に返した。中国にもネット世論は度を超えている。▽菅野や

今月10日に安倍の死去が伝わり、中国のネット上では「祝賀」(ZHU)という文字が入ったセルの横断幕を掲げた店舗の写真が流れ、瞬く間に拡散された。中国メディアの関連記事のコメント欄に「国を上げて喜ぶ」といった投稿が相次ぎ、安福を銃撃した山上徹也容疑者を「抗日の英雄」とする意見が後を絶たない。中国共産党機関紙、人民日報の環球時報英語版は、安福の死を「抗共」の行為と捉え、天安門と連ねて中国を抑え込むこともしていったと批判した。

安倍氏銃撃の知らせを聞きながらネット上で中絶を伝えている。▽ネット世論は度を超えている

ネット利用者が過激。地元の公安当局は「社会不安を助長する」として医師を5日間行政拘留処分をした。

中国は今、習氏が総統選挙を控えている。この中絶騒ぎは、対中強硬派の安福が主だった。海外メディアは「改革の機会でもある。指導部は死をどう扱うべきかを慎重に検討している」と指摘した。(北京共同)



【右】右の記事と同じころ、NEWSWEEKに、1590年代に朝鮮に二度出兵した豊臣秀吉(文禄の駅・慶長の役)と戦った朝鮮王国の英雄「李舜臣(り・しゅんしん)(韓国発音はイ・スンシン)」の銅像が洗われている写真が掲載されました。韓国の英雄には、朝鮮に侵略してきた伊藤博文を殺した「安重根(あん・じゅうこん)(韓国発音はアン・ジュンゲン)」そして朝鮮を興し、ハンゲルをつくった「世宗(セジョン)」だと思います。ソウルに旅行したら、この3名の銅像を観光してください。

【左】西日本新聞に載っていた小さな記事を拡大して貼り付けています。森先生が九大の学生時代に「危険な宗教団体だから注意するように」と言われていた『統一教会=現在の名前は世界平和統一家庭連合』という犯罪組織が今でも九州大学で活動しているという記事です。九州大学だけではなく京都大学も東京大学も統一教会に汚染されています。この組織はきれいな言葉や社会奉仕を表向きにしていますが、実態は反共産主義を唱える、組織の庶民をだまして入信させてお金を奪う「反社会団体」です。反共団体なので、右翼の安倍総理の家庭では、お祖父さんの岸信介総理大臣や安倍さんの弟の岸信夫さんもこの組織と深いつながりがあり、お金=政治献金を寄付してもらったり、選挙で投票してくれるような協力=選挙活動をしてもらったのです。その意味では山上徹也が狙った相手は、全くの的外れではないのです。もちろん議論を通して問題を解決するべきで、殺害はどのような理由があっても正当化はできません。今も森館長の知人で福岡大学の学生が、この組織の信者になって家庭崩壊の危機を迎えています。本当なのです。恐ろしい宗教団体なのです。あなた達は、宗教を「心の安らぎのため」だけのもの、徒割り切ってください。だってお神様が自分自身で人間のために何かをしてくれたことは一度もないのですから!!

Hisハウステンボス売却へ

数百億円 香港投資会社が軸

【上】九電や西部ガスや西鉄などの福岡の企業が支えてきたハウステンボスが、コロナと円安で中国系の会社に売り渡されます。残念です。

九電や西部ガスや西鉄などの福岡の企業が支えてきたハウステンボスが、コロナと円安で中国系の会社に売り渡されます。残念です。

学テ中学理科正答49.7%

新指導要領 授業対応しきれず

文部科学省は28日、小学6年と中学3年を対象とした2022年度全国学力・学習状況調査(全国学力テスト)の結果を公表した。中学校では思考・判断・表現力の育成を重視する新学習指導要領の実施後の調査。4年ぶり実施された理科は、中学校で平均正答率が5割を切り、新要領が求める科学的探究の力を測る問題で正答率が低かった。文科省は「絶対値で5割を切るのは多くの課題を示唆している」と指摘し、新要領に授業が対応しきれない現状が浮かんだ。

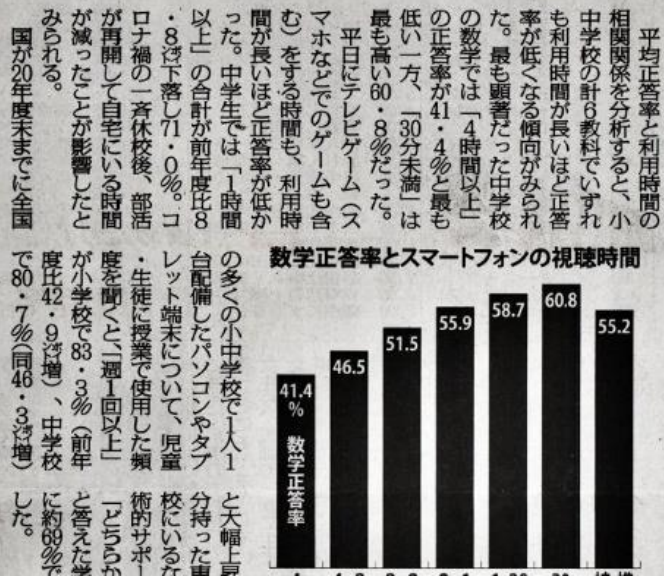
全国の国公私立の小中學生約190万人が4月に国語・算数・数学・理科の3教科を受けた。各教科で新要領が掲げる課題の探究と深い学びを意図した出題で平均正答率が低かった。理科では、多岐にわたる内容を扱った問題で正答率が低かった。4教科とも問題の難易度や内容、難易度が一様でなく、前回と同様と比較できないが、小学校の算数で前回17.0%、下巻の63.3%、中学校の数学は5.5%、下巻の52.0%だった。国語は小中学校とも正答率は上昇したが、「書くこと」に課題がみられた。小学校の理科は63.1%

4%で3.0%上がった。一方、中学校の理科は前回より16.8%低い49.7%。観察や実験などを通して科学的に探究する力を測る問題で低さが目立ち、問題作成に携わった国立教育政策研究所の担当者も「多くの問題で教科書載っていないような場面設定をした。学校現場で行われている実験や観察とは異なる質のもので、「高めめの球」を投げたことが正答率の低下に表れた」と分析した。

普段の学習状況などを学ぶ「質問紙調査」では、観察や実験の授業をした頻度が「週一回以上」と答えた学校は小学校で44.9%(前年度27.6%)、中学校で50.6%(前年度42.9%)だった。

文科省が28日に結果を公表した全国学力テストでは、1日あたりのスマートフォン利用状況を尋ね、平均正答率との相関関係を初めて分析した。小中学生ともSNS(ネット交流サービス)や動画視聴の時間が長いほど正答率が低く、中学校の数学は上位と下位で19.4%の差が出た。

利用長いほど成績低く



「九大CARPP」表彰を取り消し

福岡市、要項に「宗教団体除く」

福岡市は25日、九州大の非公認サークル「九大CARPP」が世界平和統一家庭連合(旧統一教会)と関係がある宗教団体であること、環境保全に貢献したとする2回の表彰を取り消したと発表した。22日付。市の表彰実施要項は、宗教団体を対象から除くと定めている。

九大CARPPは2016年と2020年、大学周辺のゴミ拾いをしたなどとして市環境行動賞の奨励賞に選ばれていた。

新聞読むほど好成绩

文科省は28日に結果を公表した全国学力テストでは、1日あたりのスマートフォン利用状況を尋ね、平均正答率との相関関係を初めて分析した。小中学生ともSNS(ネット交流サービス)や動画視聴の時間が長いほど正答率が低く、中学校の数学は上位と下位で19.4%の差が出た。

文科省担当者は「実験や観察の量だけでなく、授業の質の向上も課題だ。探究力が高まるよう、結果が予想と異なる場合を想定したり、批判的思考に基づいた話し合いをしたりする授業が求められる」と指摘した。

児童・生徒に「将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいか」と尋ねたところ、「当分はまあいい」という回答が目立った。一方、「当分はいい」と答えたのは小学校で26.7%、中学校で22.6%、これらと理科の点数の相関関係はみられず、文科省担当者は「実験や観察の量だけでなく、授業の質の向上も課題だ。探究力が高まるよう、結果が予想と異なる場合を想定したり、批判的思考に基づいた話し合いをしたりする授業が求められる」と指摘した。

児童・生徒に「将来、理科や科学技術に関する職業に就きたいか」と尋ねたところ、「当分はまあいい」という回答が目立った。一方、「当分はいい」と答えたのは小学校で26.7%、中学校で22.6%、これらと理科の点数の相関関係はみられず、文科省担当者は「実験や観察の量だけでなく、授業の質の向上も課題だ。探究力が高まるよう、結果が予想と異なる場合を想定したり、批判的思考に基づいた話し合いをしたりする授業が求められる」と指摘した。